

清友

No. 60

2014年8月



ムクゲ

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

清友会親睦旅行案内

- 日程 11月4日(火)～6日(木)
- 会費 40,000円
(旅行費 38,577円・懇親費 1,423円)
※2人部屋を4室用意しています。
※会費は出発日当日いただきます。
- 宿泊 戸倉上山田温泉 ホテル清風園
- 集合 新宿駅西口・安田生命ビル前
午前8時(※集合次第出発)
- 行程

1日目	新宿→生島足島神社(参拝)→(昼食) →北向観音→ホテル
2日目	ホテル→善光寺(参拝)→小布施町(散策) →(昼食)→一茶ゆかりの里(見学) →ホテル
3日目	ホテル→新田醸造(見学・試飲)→海 野宿(散策)→ぴんころ地蔵(参拝) →(昼食)→練馬区役所付近→新宿

秋の親睦旅行

さわやか信州・歴史と文化の旅

今年の親睦旅行は「さわやか信州・歴史と文化を訪ねる旅」です。

善光寺・北向観音の両参りとぴんころ地蔵で福を招きよせ、一茶館や小布施で文化に接し、生島足島神社と海野宿で歴史を感じていただくという盛沢山な趣向です。既に何度か訪れたことがあるとは思いますが、再訪もまた楽しからずやです。勿論、温泉と山海の幸も楽しみですし、時間の許す限りカラオケで熱唱していただきます。

いただきます。

今回の旅行企画は、裏方ははらはらした事件がありました。長年つきあっていた旅行社のコスモが企画立案過程で倒産したことです。幸い、ジャパンスタートラベルという熱心な旅行社に中途から参入してもらい事なきを得ました。

旅行社は変わりましたが、①全行程バス利用、②同じ宿に連泊、③時間的に余裕を持たせた行程という基本コンセプトは変わりません。

日程は11月4日～6日の2泊3日です。募集は9月に行います。皆様の参加をお持ちしています。



善光寺
(前立本尊御開帳)



海野宿

北向観音

第1回幹事会

今年の秋はよく遊び
よく学びリフレッシュ

10月7日介護制度学習会、10月20日
ワールドワーク、11月は親睦旅行

7月15日に定期総会後初めての幹事会を開き、①部会の構成、②今年度の学習会、③新春の集い、④秋の親睦旅行、⑤秋のワールドワーク企画を確認しました。今年の秋は「よく遊びよく学び」で頭と身体をリフレッシュしましょう。

部会の構成

- ◎企画部会 (部会長) 戸張 (部員) 岩淵、古口、渡辺、植草、庄司、小林、戸枝
- ◎旅行部会 (部会長) 柳 (部員) 山岸、馬鳥、吉田、庄司、小林、戸枝

介護制度学習会

10月7日、中西自治退事務局次長を講師に介護制度問題の学習会を行います。改正後の医療・介護保険制度が私たちに及ぼす影響と今後の課題を学びます。

新春の集い

今年度の新春の集いは、



今年から幹事に加わった
堀田会長 植草幹事
山岸会計監査



熱心に討議する幹事 (7.15)

1月31日の土曜日に小石川後楽園涵徳亭で行います。

秋の親睦旅行

一面に記載したとおり、11月4日～6日の2泊3日で「さわやか信州・歴史と文化を訪ねる」旅に出ます。

ワールドワーク

秋のワールドワークは「神田川・日本橋川から船でみる江戸」です。10月20日に涼しい水辺廻りを行うという企画です。

神田川・日本橋川から船でみる江戸

空を覆う首都高が何とも残念な日本橋



涼しい水辺
10月20日
迎船日
廻り

お茶の水溪谷より駅と橋を見上げる

新しい企画として、歴史や平和を考えるワールドワークを行うことにし、1回目は、2月に明治大学生田キャンパスで「旧陸軍登戸研究所資料館」を見学しました。

2回目の今回は趣向を変えて、「神田川・日本橋川から船で江戸～東京の歴史」を観ようという、涼しさ一杯の企画です。

日本橋たもとの船着き場を出発し、日本橋川から神田川を廻って橋と川沿いの歴史を見聞し、隅田川へ出て小名木川に入り東京のパナマ運河・扇橋閘門で貴重な体験をするというコース設定です。



東京のパナマ運河・扇橋閘門

チャーターする船は40人乗りの予定です。船上では飲食自由です。家族ぐるみの参加大歓迎です。10月20日、日本橋でお待ちしています。



**核兵器も原発も一瞬で生活を奪う
核と人類は共存できない**

今年も広島へ市民運動の仲間と行ってきま

した。広島に降り立ったら、「うー涼しい」ううたるような暑さくが当たり前と覚悟して行ったので拍子抜け。

4日夕方は原水禁世界大会の開会式。今年の原水禁独自大会は核・戦争のない世界と、脱原発社会が2大テーマ。

今年、被爆者は20万人を切り1981年の半分、平均年齢も80歳以上です。次世代にどう伝えていくか、記憶を風化させないかが課題になっていきます。

被爆者の池田精子さん（被爆時12歳）や、原水禁の基調報告に共通する訴えは「一人一人は微力でも、みんなが集まれば大きい力となるる」でした。

核兵器廃絶 1000万署名にご協力ください

原爆投下から69年。核兵器廃絶は被爆国・日本国民の願いです。しかし、世界には核兵器が2万発近くもあります。

2015年4月の核兵器不拡散条約再検討会議へ向け、原水禁・旧核禁会議・連合は共同で「核兵器廃絶署名」の取り組みをはじめ、自治体退職者会は全会員の協力を呼びかけています。みなさんのご協力をお願いします。

5日はそれぞれ各分科会へ参加。夜は市民集会。6日は夜半から40年ぶりとかの大雨。ダイインはできず黙祷。その後小雨の中を中部電力前までデモ。「原発止める」と今年も頑張りました。（坂東）



訃報

会場英人さん（64歳）逝去

退職者会員の会場英人さんが7月8日に亡くなりました。療養のため再任用を辞めてからわずか1年3か月、64歳という若さでした。

会場さんは73年に入都、江東工場、東品川作業所、墨田工場、渋谷工場で支部委員長・副委員長・書記長や工場協一組総支部役員、東京清掃本部会計監事等を歴任。一貫した原則的な姿勢と優しい人柄



昨年の退職者送別会にて

が人を魅了しました。今年の正月に元気な声を聞き安心していた矢先の訃報に言葉もありません。ご冥福を祈ります。

退職者会活動日誌

＊6月2日の第1回三役会以降7月15日の第1回幹事会までの活動
 ▼6月5日～6日、自治退都本部学習会が箱根路開雲で開かれ、柳副会長、庄司事務局長、小林事務局長次長が参加。▼6月8日、箱根路開雲で開かれた東京清掃組織集會に堀田会長が参加し会を代表して挨拶。▼6月9日、都庁退親睦交流会に庄司事務局長、馬島幹事、小泉前会計監査が参加。▼6月12日、戦争をさせない全国署名提出集會が日比谷野外音楽堂で行われ3名参加。▼6月22日の東京清掃主催狭山差

別事件現地調査に戸枝会計が参加。▼6月26日、清掃会館で韓国清掃労働者来日「非正規公務員の正規雇用化報告集會」が行われ5名参加。▼6月28日、明治公園でさようなら原発☆首都大行進が行われ5名参加。▼7月1日、第2回三役会。▼7月1日、自治労都庁職で都庁退単會会長會議が開かれ庄司事務局長が参加。▼7月14日、堀田会長、庄司事務局長、戸枝会計が東京清掃に會員拡大対策等を要請。▼7月15日、第3回三役会。同日、第1回幹事会を開催。▼事務局會議・事務業務は9回。



集団的自衛権行使容認 閣議決定即時撤回!



戦争への道を 許さぬの 道を

7.1 閣議決定当日の
首相官邸前抗議行動

安倍政権は7月1日、「集団的自衛権の行使容認」を閣議決定しました。

歴史に記憶される日になるであろうこの日、首相官邸前と国会周辺は「閣議決定！絶対反対！」のコールで埋め尽くされました。参加者は高校生等若い人が目立ちました。

閣議決定されましたが、関連法案整備等闘いの本番はこれからです。

7月31日に開かれた「戦争をさせない1000人委員会」主催の集会で、政府の憲法9

条解釈の分析を行っている明治大学の浦田教授は「集団的自衛権行使容認の閣議決定は政府自身がこれまで説明してきた解釈を根底から葬り去るものだ。」とした上で「閣議決定は国会を拘束できない。秋の日米ガイドラインの改定も外交の最終的な権限は国会側にある。国会審議と結合した市民運動の役割は極めて重要。」と訴えました。闘いはまさにこれからです。



閣議決定撤回 7.13 国会包囲行動

共に多くの発見と学び 第四次日韓清掃労働者交流

6月24日から27日にかけて韓国の清掃労働者15人が来日しました。韓国全国の各都市の清掃労働者を組織する全国民主連合労働組合の代表たちです。日本では都市清掃ですが、連合体ではなく単一組合です。また清掃だけではなく、道路補修、水路浚渫など、作業を行う労働者も含み、民間の労働者も一緒です。

今回で四回目になる日韓清掃労働者交流は、実際に清掃作業をしている草の根の労働者交流であるところに特色があります。今回も葛飾清掃事務所と韓国側の2名が実際に収集作業を行いました。また練馬区の光が丘四季の香小学校での環境学習に参加させてもらいました。

26日には官製ワーキンググループの研究会との共催で「ソウル市の非正規公務員の正規雇用化報告集会」がSKプラザで開催されました。清掃を中心とする1367人の非正規公務員が正規化を勝ち取った貴重な経験が報告され、韓日共部門労働者宣言が決議されました。日韓双方にとって発見や学びの多い実りのある交流なので、次はまたこちらから韓国を訪問したいと思えます。(山崎精一)

都庁の歓迎会でスクラム
都労連西川書記長 東京清掃吉田委員長
都労連和田副委員長 公共清掃河津委員長
チョン・スンヨン委員長



練馬区で環境学習に参加